

史跡武蔵国分寺跡周辺エリアのまちづくりに関する市民懇談会の開催結果

1. 開催概要

1) 開催目的

史跡武蔵国分寺跡周辺エリアのまちづくりについて、全市民の皆様のまちづくりに関するご意見を伺う機会として、市民懇談会を開催した。

2) 開催日時

平成 29 年 8 月 19 日（土）10：00～11：30

3) 開催場所

第四小学校 ひだまりホール

4) 次第

1. 史跡武蔵国分寺跡周辺エリアのまちづくりについて
2. 今後のスケジュールについて

5) 配布資料

1. 史跡武蔵国分寺跡周辺エリアのまちづくりについて
2. 市民懇談会に関するアンケート調査票

6) 参加者数

4 名

2. 市民懇談会で出された意見

史跡・国分寺緑地 指定範囲のゾーン	・ 史跡内の道路は安全に歩けるようにしていくべき
まとまった緑が残る ゾーン	・ 緑は残って欲しいが、所有者の意向が優先される
国分寺駅から史跡へ 向かうルートとなるゾーン	【店舗の立地について】 ・ 史跡を訪れる人は殿ヶ谷戸庭園とセットで来る人が多いため、休憩場所は駅周辺で行える ・ 西国分寺駅や国分寺駅から徒歩圏内なので、周辺に店をつくる必要はあるか ・ お店の立地ができる環境となるのは良い ・ この地域は買い物する場所も不足しているので、お店ができることで住民のメリットにもなる

	・お店ができるのであれば住宅街なので、小規模店舗が望ましい【休憩スポットについて】 ・お店だけでなく、休憩スポットがあるとよい ・世田谷区の野川沿いにある建物（ビクターセンター）の雰囲気は良い ・トイレが不足している 【景観について】 ・景観については、色等について地域の雰囲気にあった建物のイメージやガイドラインがあれば、設計者も配慮してくれるのではないかと
農地が多いゾーン	・世代交代によって農地が減ってきている ・農地は残って欲しい ・農地が小規模宅地になっていっているのは感じる
都市計画道路・ 地区内道路	【ぶんバスについて】 ・ぶんバスが1時間に1本なのは不便 ・ぶんバスの利便性の向上が必要 【地区内道路について】 ・元町通りは住民からすると車のすれ違いがしづらく、観光客からすると歩きづらい道路になっている ・道路の拡幅は必要 ・このエリアはまずは道路を改善する必要があると感じる 【都市計画道路について】 ・国3・4・1号線は廃止を見据えた検討となっているが、廃止はできるものなのか
全体 (まちづくり資源)	・このエリアは史跡だけでなく、タンポポハウス（藤森照信氏個人宅）や丘の上APT（画廊）等が多いので、そういったものを巡る魅力もある ・小さな画廊等も地域資源になる ・辻邦夫（小説家）の自邸があり、国分寺が舞台のものもある ・お鷹の道の水路にミクリが生えているが、絶滅の危機となっている ・リオンの湧水を活用できると良い

■開催風景



3. 市民懇談会でのアンケート結果

1) 回答者数

3名（参加者4名中）

2) 回答結果

■ 今回の市民懇談会を知ったきっかけ（複数回答可）

	回答数（件）
1)市報	2
2)市ホームページ	0
3)知り合いから	1
4)その他	0

■ 今回の市民懇談会に参加された理由（複数回答可）

	回答数（件）
1)エリアのまちづくりに関心がある	2
2)国分寺市のまちづくりに関心がある	3
3)まちづくりについての意見がある	1
4)その他	0

■ 第一種低層住居専用地域指定エリア内での土地・建物の所有状況

	回答数（件）
1)エリア内に土地・建物を所有している	0
2)エリア内に土地・建物を所有していない	2
無回答	1

■ 現在のお住まいについて（上で「2）エリア内に土地・建物を所有していない」を選択された方）

	回答数（件）
1)エリア内	0
2)エリア外	2
無回答	1

■ 今回の市民懇談会で、まちづくりについての意見は出せましたか

	回答数（件）
1)はい	3
2)いいえ	0

■ 今後の懇談会の開催についてのご意見（1件）

・ありがとうございました。